



震災復興支援
活動情報

Vol.24

サポセン
かわら版

「サポセンかわら版」では、東日本大震災で被災された方のサポート、お悩みやお困りごとのご相談、心のケアなどの活動を行う市民活動団体・NPO、企業の社会貢献による支援活動などの情報をお届けします。詳細については、各団体の連絡先に直接お問合せください。

発行:仙台市市民活動サポートセンター 電話:022-212-3010

4月11日(水)



東北学院大学災害ボランティアステーション

若い力とともに、地域に根付いた継続的な支援を展開

支援の輪

☆学生の行動力と他大学からの支援を活かす

震災直後、学生たちが自らの意思で自転車等を使って避難所や被災地でボランティア活動を開始。その一方で大学側には、首都圏や関西圏の大学から支援が入り始めていたのです。その中でそれらの大学のボランティア支援のノウハウを活かし、学生がより活動しやすいように様々な支援を行う「災害ボランティアステーション」を開設したのは3月末のことでした。

☆ボランティア活動に参加した学生と被災者は現地でつながる

昨年7月中旬から9月下旬まで行った「夏ボラ気仙沼プロジェクト」には全国から13の大学の協力があり、5泊6日を1クールに教職員と学生合わせて毎クール50名程がボランティア活動を行いました。その他、仙台市内の仮設住宅においても、コミュニティづくりや学習支援などを継続して行っています。お互いの絆を深めるために交流会を設けながら、直接被災地の住民と連絡を取り合って支援活動を続けています。

☆ボランティアを必要としている人になりたい人をつなぐウェブサイト

2012年4月より、東北学院大学が主体となってさらなる連携の仕組みづくりを目的に宮城県の全大学が参加する「復興大学災害ボランティアステーション」が開設されました。各市町村の災害ボランティアセンターなどと連携しながら、ボランティア活動をしたい学生や地域住民のマッチングを行っています。学生が現地で吸い上げてくるニーズもリアルタイムで掲載できるため、よりの確なマッチングが期待されています。



「これからも可能な限りご要請をお伺いし、復興の力になれるよう継続して活動していきます。下記ウェブサイトから登録・募集申込可能です。どなたでもお気軽にお問合せ下さい。」と、東北学院大学学長室事務課の其田雅美さん。

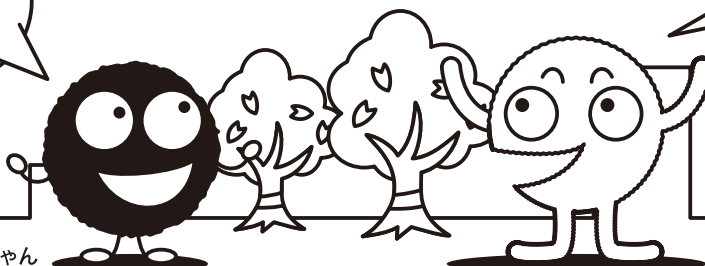
●連絡先

〒980-8511 仙台市青葉区土樋1-3-1
大学院棟2階26教室、27教室
TEL:022(264)6521
受付対応時間:平日11:00~16:00
E-mail:tgvolu@staff.tohoku-gakuin.ac.jp
復興大学災害ボランティアステーションウェブサイト:
<http://www.fukkou-daigaku-volunteer.jp/>

ほくは、いつも
サポセンの近くの
錦町公園に
花見にいくんだよ。

くろサポちゃん

くろサポちゃん&しろサポちゃんのつばやき



錦町公園の桜は、円形に
植えられているんだよ。
若林区にある仙台一校の校庭の
桜も見事だよ。
杜の都緑の名所100選の
ひとつなんだって。

しろサポちゃん



こども

託児スペース ポルカ

♪子どもの一時預かり♪
被災者の方への減免があります

●内容／子ども・家庭支援の5団体が連携して実施している託児です。ひとり親で求職中の方、東日本大震災で被災後、求職中の方、その他状況に応じて50%～100%の託児料減免があります。利用時間は、9:30～17:30(時間外も相談に応じます)託児料は、1時間700円。利用年齢は、概ね6か月以上小学生以下です。有資格者を含む専門の研修を受けたスタッフが行います。

●連絡先・所在地

仙台市宮城野区幸町4-7-2
みやぎいのちと人権リソースセンター内
FAX:022(279)2883
E-mail:kodomo_katei_sien@yahoo.co.jp



支援

食育NPO「おむすび」

冊子『笑顔をつなぐ
「食」の楽しさ大切さを』が完成!

●内容／「食育の基盤は家庭から」そんな思いを持った仲間が5年間の活動・学んだこと・伝えたいことを「はる・なつ・あき・ふゆ」の4つのステージにまとめました。各ステージには、子どもたちの笑顔があふれています。日本の食文化、食材の情報、国や県のすすめる「食育」などを掲載。A4版96頁、1冊500円で販売します。(販売箇所;みやぎNPOプラザ、せんだい・みやぎNPOセンター、多賀城市市民活動サポートセンター)

●連絡先

代表者 清水 智子
TEL&FAX:0229(24)3436
E-mail:tomokoomusubi0222@yahoo.co.jp



支援

「三浦綾子の本を送ろう」実行委員会

「三浦綾の本」を
オープン配布します

●内容／「苦難といかに向き合うかをテーマに書いた三浦綾子の作品を被災者に贈ろう」と全国から三浦文学館に届けられた本1万3千冊。その内の約1,000冊を三浦文学館のスタッフが仙台で「オープン配布」をします。ご希望の方は、次のところまでお出かけください。(1日500冊配布予定)

◎日時:5月9日(火)、10日(水) 11:00～18:00

◎会場:東北学院サテライトステーション
(仙台市青葉区一番町2-2-13仙建ビル1階)

●問い合わせ

「三浦綾子の本を送ろう」実行委員会
TEL 090(9086)6182(担当:松本道男 5/9、5/10のみ)
TEL 0166(69)2626(三浦綾子記念文学館)



こども

NPO法人アスイク

【泉区】放課後の
個別学習サポート

●内容／5月から泉区で小中学生を対象にした放課後の学習サポートを開催します。有名講師の授業を元にしたインターネット教材を使いながら、大学生のサポーターが個別にサポート。楽しみながら、自分のペースで学習できます。場所は、泉中央駅からすぐの商業施設内なので、利便性もバツグンです。時間や場所などの詳細は、下記の連絡先にお気軽にお問い合わせください。

●連絡先

代表者 大橋 雄介
TEL&FAX:022(781)5576(担当 和田、萩原)
E-mail:info@asuiku.org
ウェブサイト:http://asuiku.sendai-net.com/



支援

日本カーシェアリング協会

被災地カーシェアリングプロジェクト
～共同利用できる車を支援します

●内容／様々な事情で車での移動手段を必要としている方がおられると思います。私たちは、仮設住宅や被災地域の町内に共同で利用できる車が数台あればとても便利だと考えました。そこで、私たちは車を提供したい企業・個人と車が必要な被災者の利用グループとをつなぎ、被災地で車の共同利用(カーシェアリング)していただくサポートを行います。

●連絡先

TEL&FAX:0225(22)1453
E-mail:info@japan-csa.org
ウェブサイト:http://www.japan-csa.org/



文化芸術

オーロラ合唱団

みんなで歌える合唱サークル

●内容／私たちは、合唱団といっても気軽に日常の自然にハミングしたり、好きな歌を歌ったりする姿をサークルにまとめてみんなで楽しむ会です。月2回(火・木曜日)10:30～12:00カワイ仙台ショップ4階にて行っています。入会金2,000円/月謝2,200円です。一回体験無料!また、「罹災証明」をお持ちの方は、入会金無料です。ぜひお友達をお誘いのうえ見学だけでもしてみませんか。

●連絡先

代表者 及川 悦子
TEL:090(5596)7336 FAX:022(726)6733



財団法人みやぎ婦人会館

平成24年度
子育て広場参加者募集

- 内容／平成24年度子育て広場の参加者を募集します。全10回の第1回目は、はじめましての会として、榴ヶ岡公園でお花見・お散歩を行います。
- ◎日時：4月19日(木)10:30～12:00(月に一回程度)
- ◎会場：宮城県婦人会館
- ◎参加費：1年間1,200円(保険料・通信費等)
少額の実費負担がかかる場合も有ります。
- ◎対象：乳幼児とその保護者

●連絡先

TEL:022(299)4530
FAX:022(299)4531



NPO法人楽遊ネットワーク宮城

健康に歩いて巡る歴史散策
「仙台三十三観音堂巡り」

- ◎日時：4月22日(日)第二行程(12番～25番札所)
- ◎集合場所：みやぎNPOプラザ前／8:45集合、9:00出発
- ◎参加費：各2,500円(レジャー保険、小冊子含む)
- ◎定員：各50名／◎持ち物：おにぎり、歩きやすい服装
- ◎開催予定：5月6日(日)第三行程…26番～33番札所
6月10日(日)第一行程…1番～11番札所
- 内容／江戸時代伊達家藩主が選定したといわれる「三十三観音」、1番から33番札所を3回に分けて巡ります。

●連絡先

TEL:022(261)9869 FAX:022(261)0546
E-mail:eikaiwa.usaclub@dream.ocn.ne.jp
ウェブサイト:http://www.eikaiwa-usaclub.jp/rakuyuu.html



杜のシニアコンサート実行委員会

うたごえは緑の風に乗って

- ◎日時：5月12日(土)、13:00～16:00(開場12:30)
- ◎会場：エル・パーク仙台 6階ギャラリーホール
- ◎入場料：無料
- 内容／音楽が大好きなシニアが作り上げた手作りコンサート。コーラス、独唱、楽器演奏など、多様なパフォーマンスをお楽しみいただけます。ゲストヴォーカルはくどう音楽教室ボイストレーナーの高橋寿和氏です。

●連絡先

杜のシニアコンサート実行委員会
TEL:022(289)3240(担当 橋本)



臨床パストラル教育研究センター

傾聴講習会
—無力を生きる力—

- ◎日時：①4月22日(日)・23日(月)9:30～16:30
②4月24日(火)・25日(水)9:30～16:30
- ◎会場：あつたかこころねつと
(仙台市青葉区国分町3-4-5 クライスビル3階)
- ◎参加費：各回2日間で6,000円、テキスト代別途必要
(仮設住宅にお住まいの方は無料)
- ◎講師：ヴァルデマール・キツペス氏
- 内容／傾聴は自分の内面的な声を聴くことから始まります。こころのこわばりをほぐし、自分と他者からともに沸き出る生きる力を感じてみませんか。各回定員12名。

●連絡先

TEL:080(1073)6738(傾聴講習会係)



NPO法人 音楽療法NPOムジカトゥッティ

ミュージック★ハートIN仙台
～音楽の癒しのちからを体験してみませんか?～

- ◎日時：5月6日(日)9:30～11:00
- ◎会場：青葉区片平市民センター第1会議室
- ◎参加費：無料(赤ちゃん、しょうがいのある方もどうぞ)
- 内容／音楽は、単に娯楽や趣味でなく、健やかに生きる上でとても大切なもの。パワフルなジェンベ(アフリカの太鼓)の演奏を聴いたり、自分もたたいてみたり、ピアノ、歌、ダンスなど専門性に根差した音楽の癒しの場を開催します。

●連絡先

ムジカトゥッティ事務局
TEL:090(2898)3919
E-mail:tatara-happy@softbank.ne.jp
ウェブサイト:http://blog.canpan.info/musicatutti



A級MissingLink+三角フラスコ

震災以降を生きる
私たちのための2つの物語

- ◎日時：5月19日(土)～21日(月)
- ◎会場：エル・パーク仙台 スタジオホール
- ◎入場料：前売2,300円 当日2,800円 ほか割引あり
- 内容／大阪を拠点に活動しているA級MissingLink「限定解除、今は何も語れない」と、仙台を拠点に活動している三角フラスコ「あと少し待って」を2本立てで上演。両者に共通しているキーワードは「沈黙」。地震、津波、大きな災害のあとに紡がれた2つの物語をお届けします。

●問合せ先・チケット予約先

A級MissingLink http://www.aqml.jp/
三角フラスコ http://www.frascoweb.jp/
E-mail:info@frascoweb.jp

NPO・市民活動団体による電話相談

掲載された電話相談に関する情報は、相談日、受付曜日、時間など、それぞれ団体ごとに違っておりますのでよくお確かめのうえ、直接お電話でご相談ください。

福祉 被災地での障がい者支援

被災地障がい者センターみやぎ

電話:022(746)8012

受付時間:10:00~17:00 月~土曜日

●**内容**／被災地で生活されている障がい者ご本人やご家族からのお話を伺い、解決に向けていっしょに取り組んでいきます。障がいがあっても自分らしく元気に暮らせる「まち」をいっしょに作りましょう。

●**連絡先**

TEL:022(746)8012 FAX:022(248)6016

E-mail:cil.busshi@gmail.com

福祉 発達障害の電話相談

NPO法人自閉ピアリングセンターここねっと

電話:022(223)1112

受付時間:10:00~18:00 火~土曜日

●**内容**／発達障害は、日常生活において困難や不便さを感じるなど、幼いころから、なんらかの症状が現れると言われていています。ここねっとは、発達支援が必要な方、そのご家族に対して、「既存の枠に捉われない」「常に本人と家族を中心に置いた」支援を行います。まずはご相談ください。

こころ 東日本大震災こころの相談ホットライン・みやぎ

内閣府／宮城県

電話:0120(933)887

(通話料無料、宮城県内限定)

受付時間:8:30~16:45 月~金曜日(祝日除く)

●**内容**／被災した方はもちろん、被災者を支援している方からのご相談にも対応します。専門の相談員が担当し、秘密は厳守いたしますので、どうぞ安心してご相談ください。

●**協力**:NPO法人ハーティ仙台、気仙沼市

支援 女性のための電話相談

NPO法人ハーティ仙台

電話:022(274)1885

受付時間:13:30~16:30(月~金曜日)

18:30~21:00(第1~4火曜日 祝日は休み)

●**内容**／離婚、夫や恋人からの暴力(DV)、セクハラ、性暴力、ストーカー被害などの相談、その他人間関係の問題などで悩んでいる女性からの相談をお受けします。グループ相談会や被害女性の保護も行っています。女性の相談員が対応いたしますので、安心しておかけください。

仙台市市民活動サポートセンター(サポセン)とは?

「サポセン」の愛称で親しまれている仙台市市民活動サポートセンターは、様々な分野のボランティアや市民活動・NPOの拠点施設です。

発行: 仙台市市民活動サポートセンター
〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3
TEL:022-212-3010 FAX:022-268-4042
ウェブサイト:<http://www.sapo-sen.jp>
E-mail:sendai@sapo-sen.jp

発行日: 2012年4月11日
編集: 特定非営利活動法人 せんだい・みやぎNPOセンター
編集人: 小松州子 堀隆一 西川日和 難波未由希 葛西淳子
デザイン: 氏家朗

編集後記／仙台市のソメイヨシノの満開は4月20日頃と予想されています。昨年の春は、桜をゆっくり楽しむ余裕がありませんでした。今年は、お近くのお花見スポットに出かけて、日本の春を楽しみたいですね。(スタッフ一同)

